アサヒグループホールディングス㈱ ■①リデュース、⑤その他（可食容器の提案）

食べられるコップ “もぐカップ”

〈 容器包装の改善点、改善による効果について 〉

・独自の成形技術と素材配合によって、耐水性のある食べられるコップを開発。「使い捨て」から「使い食べ」をスローガンに、可食容器による使い捨てプラスチック容器の削減を提案。
・「コップを食べる」という楽しさで、ポジティブに脱プラスチックの取り組みを推進できます。
・国産じゃがいもでんぷんを主原料としており、それ自体が美味しく食べられるカップです。

〈 販売開始時期、主な取扱い場所等〉

・2020年11月よりテスト展開を開始。一般販売時期は未定。※㈱丸繁製菓との共同開発。製造は丸繁製菓者。
・ご当地素材（地産地消）や健康素材の活用など、「使い捨て削減」以外のSDGｓ項目にも貢献します。

“使い捨て容器”から“使い食べ容器”という新しい食のライフスタイルを提案します。

Asahi

ふぞろいのストロープロジェクト参画

〈 容器包装の改善点、改善による効果について 〉

・一般社団法人広域連携事業推進機構の一員として、「ストロー」の原点である、麦わらを活用した「麦わらストロー」の生産及び販売に挑戦します。国内の農家、福祉作業所、賛同する企業などと連携し、初年度1000万本の販売を目指しています。

・エコな取り組みであることに加え、農家や福祉作業所の収入にもつながる「地球のために使うストロー」です。

〈 販売開始時期、主な取扱い場所等〉

・公式HP： https://fuzoroi.rpa.or.jp/

・7月以降販売開始

アサヒ飲料株式会社　■①リデュース、③リサイクル、⑤その他

「アサヒ　ラベルレスボトル」シリーズ

〈 容器包装の改善点、改善による効果について 〉

・ケース販売専用の商品として「アサヒ　ラベルレスボトル」シリーズを展開。ラベルをなくし、商品への記載が必要なリサイクルマーク（識別マーク）をタックシールやキャップに記載することでプラスチックの樹脂量を90%削減しました。なお、『アサヒ おいしい水』天然水 ラベルレスボトル」2品は完全ラベルレスを実現し100%削減。
・ラベルをなくしたことで分別の際のラベルをはがす手間を省き、利便性に配慮。
・賞味期限の年月表示での印字により、食品ロス削減に寄与。

〈 販売開始時期、主な取扱い場所等〉

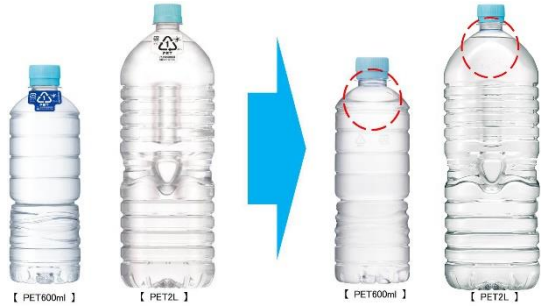
・2018年5月より、「ラベルレスボトル」シリーズを展開
・インターネットによる通販サイト（Amazonジャパン、楽天（爽快ドリンク専門店）、LOHACO（アスクル）等）
（※その他の情報（今後の展開等）についてもあれば記載してください。）

【従来品】

PETボトルに貼付したタックシールに、リサイクルマーク（識別マーク）等を表示。
（左2品は除く）

個別の記載ではなく、外装の段ボールにまとめて原材料名などの法定表示を記載することで、ラベルに使用していたプラスチック樹脂量の90%を削減しています。

【ラベルレス商品】



『アサヒ おいしい水』天然水 ラベルレスボトル」
PET600ml、2.0L
2020年4月識別表示に関する制度変更に伴い、タックシールの代わりにボトルに直接リサイクルマーク（識別マーク）を刻印することで、完全ラベルレスを実現。

日本コカ・コーラ株式会社 ■①リデュース、③リサイクル、④リニューアブル

「い・ろ・は・す　天然水など　ラベルレス」

〈 容器包装の改善点、改善による効果について 〉

- User-friendly （人に優しい）
  - ✓ ラベルがなく、つぶしやすいので、リサイクルしやすい。
- Environment-friendly （環境にやさしい）
  - ✓ ラベルレスで、資源を節約。
  - ✓ 100% リサイクルペット使用。
  - ✓ ラベルレスでリサイクル工場への負荷が少ない。
- Stylish packaging (見たことのないデザイン)
  - ✓ 日本の清流を流れる天然水のイメージを、面取りによる屈折効果で表現
  - ✓ デボス加工のブランドロゴで、ミニマルなデザイン（い・ろ・は・す ブランドを最小限に表現）
  - ✓ ノーパネル、ノーリブによる新構造デザイン（縦や横のへこみのない新構造）

〈 販売開始時期、主な取扱い場所等〉

- 2020年4月1日（水）より
- オンライン中心（ケース販売専用）
- 560ml PET × 24本入り

ラベルレス

100% リサイクル
ペット使用はそのままに。

ケース販売専用
はラベルレス